

シリーズ

# 強化される

米軍・自衛隊基地

三重県平和委員会事務局長

田中 茂一郎さん

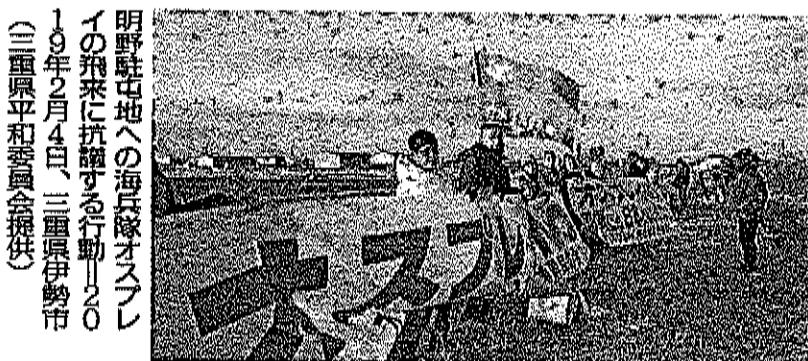


近年、三重県にも「安保3文書」の動きが表れています。この3年は毎年2月、松阪市の沖合の伊勢湾で米海軍と海上自衛隊が日米合同で機雷戦訓練・掃海特別訓練を実施しています。相手国の艦船の航行を妨害・攻撃するための機雷の敷設や、兵器や物資を陸揚げするために相手が敷設した機雷を除去するという戦争をするための訓練です。

伊勢湾での訓練は、かつて海自が単独でやっていました。2015年9月15日に自公政権が安保法制=戦争法を

年間4回に強化

# 伊勢湾で日米訓練



強行し「戦争国家」づくりが進むなかで、それまで年2回、高崎真洋の日向灘や青森県の陸奥湾で実施していた訓練が、21年から伊勢湾と硫黄島（東京都）周辺を加え、年4回に強化されました。今年の訓練では、海自の掃海艇・掃海艇が松阪港に入港し、大規模な問題になりました。

陸上自衛隊の航空学校のある明野（あけの）駐屯地（伊勢市）には、木更津（いそのづ）駐屯地（千葉県）に配備された陸自マ22オスプレイが今年1月23日、初めて飛来しました。最初は事前通告がありました。最初は事前通告がありましたが、2回目、3回目の飛来は事前通告もなく、県も地元自治体も知らないまま飛んできています。今後も年数回同様の飛来が行われるといわれています。

## 米軍へリの拠点

19年には2月と12月の2回、米海兵隊のMV-22オスプレイが飛来し舞鶴（まいづる）基地（鳥取県）に抗議する行動=2019年2月4日、三重県伊勢市（）

島（東京都）周辺を加え、年の演習場（滋賀県）での陸自と海兵隊の合同演習に参加しています。21年6～7月に、陸自と米陸軍が行った白

島（東京都）周辺を加え、年の演習場（滋賀県）での陸自と海兵隊の合同演習に参加しています。21年6～7月に、陸自と米陸軍が行った白

島（東京都）周辺を加え、年の演習場（滋賀県）での陸自と海兵隊の合同演習に参加しています。21年6～7月に、陸自と米陸軍が行った白